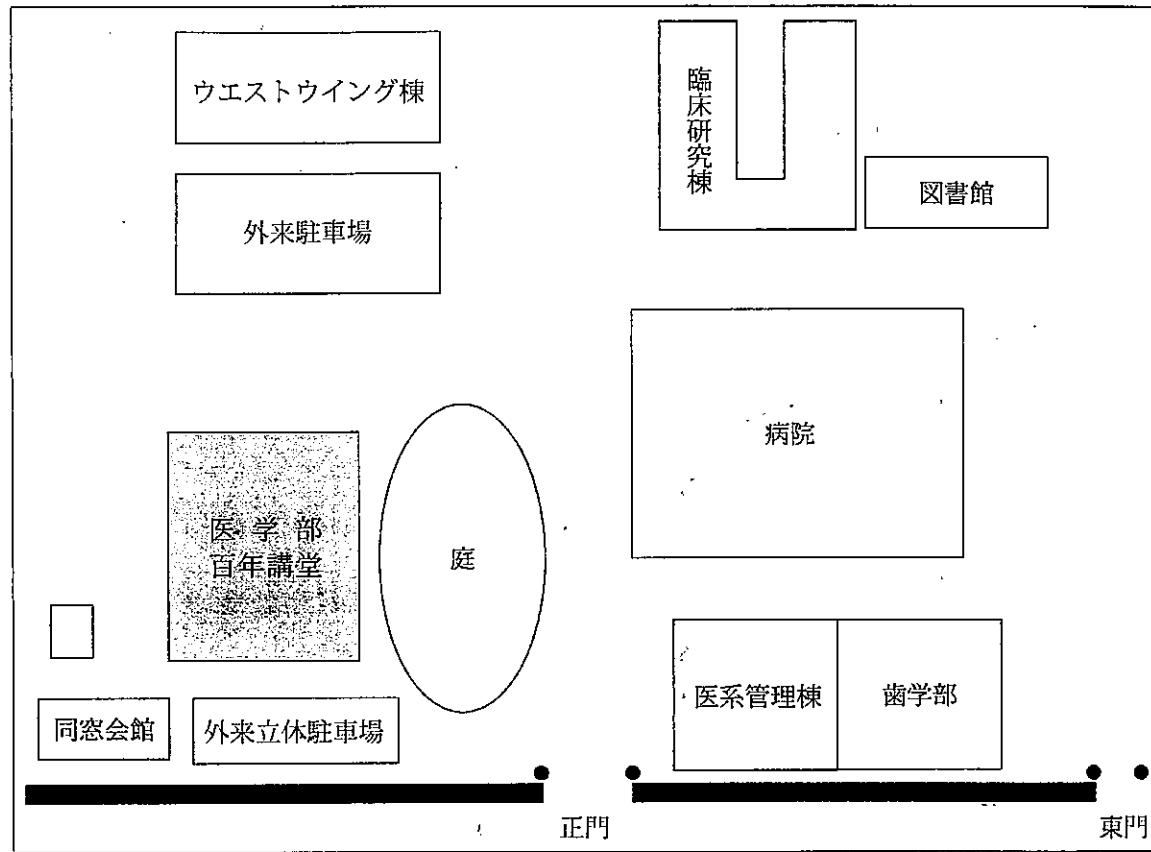


会 場 九州大学医学部 百年講堂 大ホール



第60回

六大学合同眼科研究会

(会場までの交通案内)

地下鉄「馬出九大病院前」下車

- 博多駅からは中洲川端で乗り換え。エスカレーターを上がり、1番乗り場より貝塚行きに乗車。(所要時間 約16分)

タクシー

- 博多駅から約10分。(料金 約1,000円)

※タクシーで会場までお越しの方は正門より乗り入れ出来ます。

お帰りの際は、会場の受付まで御連絡下さい。

研究会 備考

- ◎ 講演時間7分、討論時間3分。
- ◎ 講演をされる方は講演30分前迄にPC受付にデータまたはコンピュータをご持参下さい。
- ◎ MacintoshのKeynoteでデータを作成された方、動画を使用される方は、PC本体持ち込みをお願いします。
- ◎ USBフラッシュメモリをバックアップ用に必ずご持参下さい。
- ◎ 専門医登録カードをご持参下さい(日眼専門医制度1.5単位)。
- ◎ 会費：3,000円

日 時 令和5年9月16日(土) 13時30分～

場 所 九州大学医学部 百年講堂 大ホール

事務局 九州大学眼科学教室

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

TEL: 092-642-5648

第 60 回 六大学合同眼科研究会 演 題

13:30 開会の辞

【一般講演】

1. 小児涙道閉塞 31 例における涙道造影 CT の有用性の検討
○平田三知花、筒井紗季、秋山雅人、船津治彦、関 瑛子、藤井裕也、山名佳奈子、田邊美香、吉川 洋、園田康平（九州大）
2. コーンビームCT涙道造影 1 回点眼法の正常涙道所見
○鈴木 亨（鈴木眼科クリニック）
3. 1 年以上経過を診た局所性アレルギー性結膜炎の再検査の結果
○山名泰生¹⁾、内尾英一²⁾
1) 山名眼科、2) 福岡大
4. 治療的角膜移植を回避できたレシピエント側に及ぶ感染性角膜炎の 1 例
○中村 陸^{1) 2)}、岩本菜奈子¹⁾、永井智彦¹⁾、山田直之¹⁾、木村和博¹⁾
1) 山口大、2) 九州大
5. 視神経脊髄炎に対しサトラリズマブを導入した 5 症例
○原田一宏、川村朋子、内尾英一（福岡大）
6. ファリシマブに切り替えた滲出型加齢黄斑変性の 6 ヶ月成績
○繁永かれん、嵩翔太郎、黒瀬智弘、新井律樹、加藤喜大、小嶋修生、松尾 優、春田雅俊、吉田茂生（久留米大）
7. 視野異常を契機に診断に至った侵襲性アスペルギルス症の 1 例
○山下翔太¹⁾、佐々由季生²⁾、永浜布美子²⁾、江内田寛³⁾
1) 嬉野医療センター、2) 佐賀県医療センター好生館、3) 佐賀大
8. 汎網膜光凝固後長期間経過し原田病の診断が困難であった 1 例
○瀧野仁志、高田実乃梨、浅野利彰、永田竜朗、近藤寛之（産業医科大）

9. 難治性 DME に対するファリシマブ硝子体注射の治療効果検討
○小林義行、石川桂二郎、清原鴻平、前原裕亮、福田洋輔、久保夕樹、納富昭司、塩瀬聡美、武田篤信、園田康平（九州大）

— 休 憩 （ 10 分 ） —

【教育講演】

「眼炎症疾患のアンメットニーズへの取り組み」

九州大学眼科学教室 准教授 武田 篤信 先生

「大学外来トピックス」

網膜硝子体手術に関するトピックス

○石川桂二郎（九州大）

【特別講演】

「アレルギー性結膜疾患、最近の話題から」

順天堂大学医学部附属浦安病院眼科 教授 海老原 伸行 先生

「症例から学び研究し実践する緑内障学」

金沢大学医薬保健研究域医学系眼科学 教授 杉山 和久 先生

17:20 閉会の辞